

西東京市におけるいじめ・児童虐待に関する取組について

1 いじめに関する取組

(1) 平成29年度の新たな取組についての中間報告

① いじめ解消後のスクールアドバイザーのかかわりの充実

「いじめ対応 西東京の約束」に基づく対応である、15日以内の解決を目指して取り組むことを継続するとともに、いじめが解消した後もスクールアドバイザーが状況を聞き取る等のかかわりを充実させていく。

⇒ 平成29年度に各学校で認知されたいじめについては、全て被害者に対する心理的又は物理的な影響を与える行為が止んでいる状態となっている。1学期末以降、スクールアドバイザーが学校に連絡をし、現在状況を聞き取っており、いじめが解消していることを確認している。

② いじめ防止の取組に関わる学校評価の評価項目の設定

学校いじめ防止基本方針に基づく取組の実施状況を学校評価の評価項目に位置付ける。

⇒ 今年度中に全校でいじめ問題への適切な対応に関する内容が学校評価の評価項目に位置付けられる予定である。

(2) 平成29年度第1回西東京市教育委員会いじめ問題対策委員会について

① 日時 平成29年7月3日（月） 午前10時から午前11時まで

② 内容 協議「児童・生徒会活動を通したいじめ防止に係る取組について」

③ 主な発言内容

- ・ いじめを防止するには、大人がどのように情報を得ていくかが課題となる。児童会・生徒会の取組等の子どもたちの自主的ないじめ防止対策を一層育てていくことが求められる。(学識経験者)
- ・ 教員同士が普段から協調し合うことが、いじめをなくす上で子どもたちに対して範となる。(スクールソーシャルワーカー)

(3) 平成29年度第1回西東京市いじめ問題対策連絡協議会について

① 日時 平成29年7月20日（木） 午後3時から午後4時まで

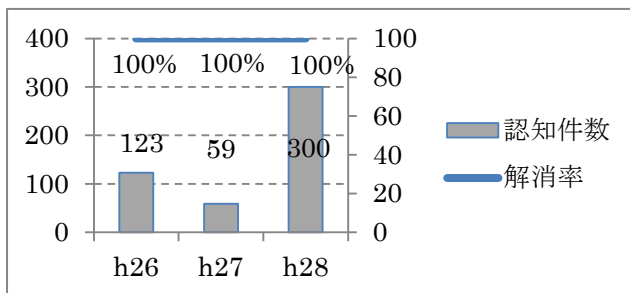
② 内容 協議「いじめ問題等に係る各関係機関の取組及び連携について」

③ 主な発言内容

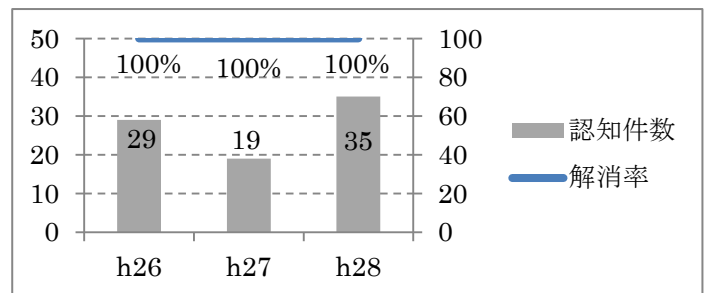
- ・ 風通しをよくするために地域全体であいさつを交わせるようにしていく。(学校)
- ・ 学校や保護者から相談の要請があれば、心理士を派遣することができる。(児童相談所)
- ・ 刑事事件に発展するいじめもあるので、学校と連携しながら未然防止に努める。(警察)

(4) 西東京市立学校におけるいじめの認知件数及び解消率^{※1}の推移

① 小学校



② 中学校



※1 解消率

解消率とは、認知件数に占める「解消した件数」及び「一定の解消が図られたが継続支援中の件数」の割合のこと。算出に使用する件数は、当該年度の4月1日から翌年3月31日までのものである。

※ 文部科学省「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」結果より平成28年度の数字は本市独自の調査による結果です。

2 虐待に関する取組

(1) 児童虐待に関わる校内委員会について

全校で月2回程度開催され、児童虐待に関わる情報及び対応策について共通理解が図られた。

(2) 児童虐待防止外部委員会について

全校で第1回定例会が1学期中に開催され、関係機関や地域社会と連携した対策や取組について検討された。また、全校の児童虐待防止外部委員会にスクールアドバイザーが出席し、支援・助言を行った。

(3) 学校生活台帳の運用について

全校で活用され、児童・生徒の変化に関する気付きが共有されている。なお、今年度学校の意向をふまえ、作業や集計をしやすいように様式を改訂した。

(4) 西東京ルールの実施について

校長会議、生活指導主任会で繰り返し周知を行うとともに、学務係で取りまとめている「長期欠席児童・生徒の報告」を指導主事とスクールアドバイザーが対応漏れがないか確認を行っている。

(5) 平成29年度 児童虐待防止研修会について

① 日時 平成29年5月12日（金）午後2時30分から午後4時まで

② 内容

- ・ 児童虐待防止に向けた各学校の取組 講師：教育部統括指導主事
- ・ 学校と教育支援課との連携について 講師：教育部教育支援課長
- ・ 学校と子ども家庭支援センター「のどか」及び児童相談所との連携について 講師：子ども家庭支援センター長

③ 参加者 昨年度までに「児童虐待防止研修会」に参加していない小・中学校教員123名

(6) 平成29年度 虐待防止研修について

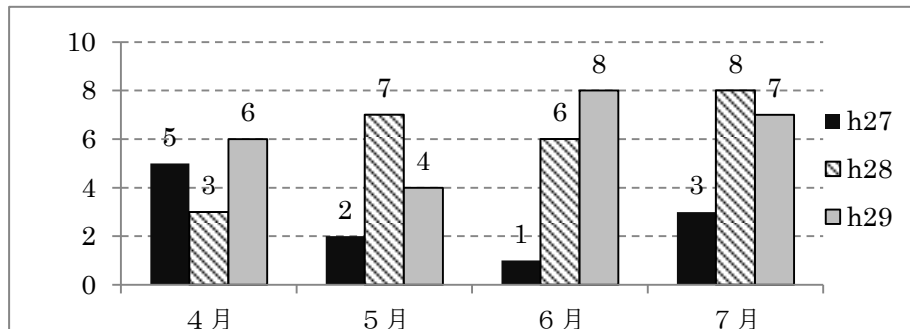
① 日時 平成29年6月29日（木）午後2時30分から午後4時まで

② 内容 事例をもとにしたグループ協議 講師：西東京市スクールソーシャルワーカー

③ 参加者 小・中学校教員50名（生活指導主任・養護教諭等）

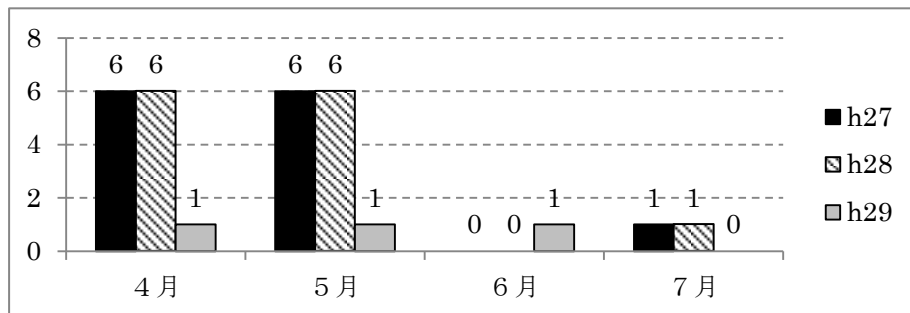
(7) 西東京市立学校から西東京市教育委員会への児童虐待に係る報告件数

① 小学校



1年間の報告件数 平成27年度 26件 平成28年度 91件
平成29年度（7月末日まで） 25件

② 中学校



1年間の報告件数 平成27年度 5件 平成28年度 16件
平成29年度（7月末日まで） 3件